

2019年3月12日

報道関係各位

 三菱地所株式会社
 下地島エアポートマネジメント株式会社

下地島空港に関西路線就航！

ジェットスター・ジャパン 大阪（関西）＝宮古（下地島）路線就航決定

～下地島空港への3路線目（国内2路線目）となる定期便就航、7月3日より最大1日1往復運航～

三菱地所株式会社(以下、「三菱地所」)が沖縄県宮古島市で整備を進め、下地島エアポートマネジメント株式会社（以下、「SAMCO」）が運営する「みやこ下地島空港ターミナル」は、3月30日の開業に向けた準備が進められていますが、このほどジェットスター・ジャパン株式会社(以下「ジェットスター」)が、7月3日より大阪（関西）＝宮古（下地島）間を最大1日1往復で就航することを決定しましたので、お知らせします。本路線の航空券は、3月13日（水）午前10時から販売開始します。

ジェットスターは3月30日からの東京（成田）＝宮古（下地島）路線の就航も決定しています。本路線の就航により、下地島空港を発着するジェットスターの運航路線は2路線に増え、下地島空港に就航する定期便は成田、香港とあわせて3路線となります。本路線の就航により、関西圏から宮古諸島へ、そして宮古諸島の方々は関西圏へ、より気軽にご旅行を楽しむことができるようになります。

新しく開業する旅客ターミナル施設は、コンセプト「空港から、リゾート、はじまる。」にふさわしく、溢れるリゾート感を体験してもらえるよう設計しました。三菱地所とSAMCOは、沖縄県や宮古島市、沖縄観光コンベンションビューロー、宮古島観光協会と連携し、官民一体で本路線を含む航空路線の利用促進に取り組むほか、さらなる新規路線開設に向けた誘致活動を進め、内外交流人口拡大により、地域活性化に貢献してまいります。

■ジェットスター 大阪（関西）＝宮古（下地島）路線について

就航開始：2019年7月3日

就航路線：大阪（関西）＝宮古（下地島）

就航機材：エアバス A320 型機（180人乗り）



▲ジェットスター・ジャパン エアバス A320 型機

運航スケジュール：

●大阪（関西）→宮古（下地島）

便名	出発時刻	到着時刻	運航期間・曜日	
GK377	15:50	18:15	7/3-7/19	月水金日
			7/20-8/31※	毎日
			9/1-10/26	月水金日

※ GK377:木曜は関西 16:00 発→下地島 18:20 着での運航

●宮古（下地島）→大阪（関西）

便名	出発時刻	到着時刻	運航期間・曜日	
GK378	18:55	21:15	7/3-7/19	月水金日
			7/20-8/31	毎日
			9/1-10/26	月水金日

上記運航便につきましては関係当局の認可を前提としています。

スケジュール等は都合により変更となる場合がございますので予めご了承ください。

 詳細はジェットスター公式[ホームページ](#)をご参照ください。

ジェットスター・ジャパン株式会社・片岡優代表取締役社長のコメント

「成田空港からの直行便に続き、当社の2路線目となる関西空港から下地島空港への新規路線開設を本日発表することができました。三菱地所、下地島エアポートマネジメントを始めとする関係各所の皆様からの引き続きのご支援のお陰と心よりお礼申し上げます。おかげさまで成田＝下地島路線もすでに大変人気の路線となっております。観光客数が年々大きく増加している国内屈指のリゾート地である宮古諸島と、首都圏に加えて関西圏から低運賃で結ぶことで観光需要をさらに喚起し、国内外からのより多くのお客様が気軽に訪れ、宮古諸島の魅力を体験していただける一助となれば幸いです」

下地島エアポートマネジメント代表取締役社長 伴野賢太郎のコメント

「この度、みやこ下地島空港ターミナルの開業に先立ち、大阪（関西）からの定期便就航を決定いただいたことを大変嬉しく思います。今後、ジェットスター・ジャパンの皆様、地域の皆様とともに、本路線を通じてより多くの方に宮古諸島の魅力を知っていただけるよう、開業準備、そして利用促進に取り組んでまいりたいと存じます。」

■「みやこ下地島空港ターミナル」について

①概要

開業日：2019年3月30日

所在地：沖縄県宮古島市伊良部字佐和田 1727 番地

敷地面積：31,580 m²

規模・構造：RC造+CLT造・地上1階建

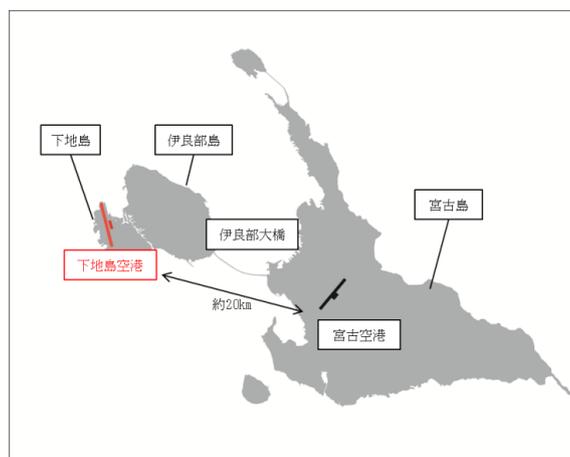
空港施設：チェックインカウンター数 12 箇所

搭乗ゲート 国際線 1 箇所、国内線 2 箇所

到着ロビー 国際線・国内線各 1 箇所

飲食店 2 店舗、物販店 3 店舗（免税店含む）

バス乗り場、タクシー乗り場、レンタカー受付カウンター、ATM



▲下地島空港位置図

②「空港から、リゾート、はじまる。」をコンセプトとした空間づくり

キーコンセプトを「空港から、リゾート、はじまる。」と掲げ、空港利用者や航空会社の視点に立った施設づくりに取り組んでいます。空港に到着した瞬間にリゾート体験のはじまりを感じてもらえるよう、豊かな緑や自然の光を取り込み、航空機への搭乗直前まで利用者がくつろげる空間を演出します。

国際線を受け入れる専用施設を設け、スムーズな入国・出国動線を確保する等、利用者の動線を意識した設計となっており、使い勝手の良さを追求しています。



▲旅客ターミナル施設 外観完成予想 CG

以上